



結集して災害に備える！

～吉名町自主防災訓練～

12月7日、吉名町協働のまちづくりネットワークによる、自主防災訓練が行われました。今回は、吉名地域の保育所・小学校・中学校と地元住民（警察・消防）が、企画段階から連携して役割分担を決めた、初めての地域一体型の訓練でした。

朝、吉名小学校に、保育所の年長児・小学生・地元住民が集まり、津波を想定して、吉名地区の避難所に指定されている中学校の体育館へ避難しました。

一方で中学生は、中学校で避難者の受け入れ対応を行いました。男子生徒は、体育館で避難者を



自治会ごとに集めて人数確認し、新聞紙のスリッパ作りを中心となって指導しました。女子生徒は、非常炊き出し班として、女性会と一緒に豚汁とおにぎりを作りました。

その後、体験訓練として、消防署職員の指導のもと、応急救命、初期消火、煙体験を実施し、防災への備えと知識についてのビデオを鑑賞しました。最後は全員が非常炊き出し班の料理を試食して解散しました。

児童・生徒・住民が一緒に防災訓練をすることで、地域の結束が深まった訓練となりました。



10月29日に竹原小学校の3年生を対象に、11月26日は忠海東小学校の全校児童を対象に、「バスの乗り方バリアフリー教室」が開催されました。

最初に乗車体験や安全教室で、バスの正しい乗り方や、内輪差の危険などについて学びました。

次に福祉体験では、「高齢者の体験キット」を付けて、80歳の高齢者の大変さを体験し、その中で高齢者へ席を譲ると

バスを知って もっと好きになる

～バスの乗り方バリアフリー教室～

いったマナーや、乗降介助の方法などについて学びました。

参加した児童からは、「自分の周りで起きるかもしれない事故のことをもっと知りたい」、「今後は体の不自由な人に席を譲ろうと思う」との感想が聞かれました。また、授業を受けて、前よりもバスが好きになったという児童が多く、バスに対するイメージが向上するきっかけとなりました。

本場のインド料理に挑戦！

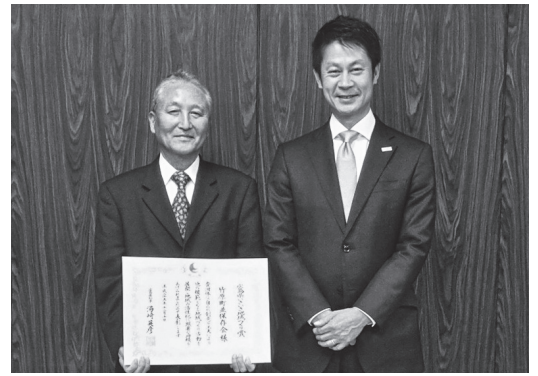
11月16日、大井公民館で、竹原市国際交流協会による「インド料理教室」が開催されました。インド人のスシラウトさんを講師として、参加者20人が、インドカレー、プリー（インドの揚げパン）、人参ハルバ（すりおろした人参を牛乳で煮たデザート）を作りました。インドカレーは、スパイスの辛さがちょうどよく、プリーと一緒にあつという間に完食。食後は講師と参加者で歓談しました。

講師のスシルさんは、「料理を通してみなさんと交流することができ、とても楽しかったです。」と、感想を話してくれました。料理によって、国境を超えた交流を深めることができました。



3 ボランティアグループ 20周年をお祝い

11月16日、忠海公民館で、忠海地区のボランティアグループ（くろたき、エデンの海、あじかた）の結成20周年記念講演会が行われました。講演会では、笑いを交えながら、輝いた生活を送るための方法について話され、参加者は興味深く聞き入っていました。



おめでとうございます いきいき地域づくり賞受賞

12月10日、広島県庁で、広島県いきいき地域づくり賞の表彰式があり、竹原町並保存会が、県知事から表彰を受けました。

竹原町並保存会は、町並み保存地区を後世に継承するため、30年以上にわたり保存・活用に取り組み、地域振興・地域活性化に貢献したことが受賞に繋がりました。

おめでとうございます 軟式野球 全国大会出場

11月29日、市役所で、「NPB 12球団ジュニアトーナメント ENEOS CUP」に広島東洋カープジュニアとして出場する、福地翔太くん（荘野小学校6年）への激励が行われました。プレッシャーに負けず、実力を発揮して頑張ってください。



忠海港で 海の幸を満喫

12月1日、忠海港で「みなとオアシスただのうみ」が開催され、たくさんの人でにぎわいました。全国のみなとオアシスの特産品や、鯛やタコなどの海の幸を使った料理など、様々なグルメが販売され、来場者を楽しませていました。



ダンボールとチョークで オリジナル作品を制作！

11月24日、吉名中学校で、吉名町協働のまちづくりネットワークによる、ダンボールアートとチョークアートの制作体験が行われ、約120人が参加しました。

ダンボールアートは、いらなくなったダンボールを譲り受けて使用。子どもたちの創造力と大人の手助けで、大小様々な作品が完成しました。またチョークアートは、黒い板にチョークで絵を描き、指で広げながら色を混ぜ合わせ、独特のグラデーションを生み出していました。

子どもも大人も夢中になって制作し、世界で一つのオリジナル作品が出来上がりました。

名演奏家の奏でるチェロにうっとり

12月16日、忠海東小学校で、文化庁の「子ども 夢・アート・アカデミー事業」として、チェロ奏者の堤剛さんのほか、ヴァイオリン、ヴィオラ、ピアノの奏者が8曲を演奏しました。6年生の友田菜尋さんは、「1つの楽器でいろんな弾き方ができることが分かった。」と、貴重な体験を喜んでいました。



ふれあい福祉相談

場所 ふくしの駅 (中央3-13-5)

問い合わせ ふれあい福祉相談センター

☎ 22-8986 ※祝日は休みです。

相談内容	日	時間帯
◎一般相談 (どんな相談でも)	毎週月～金曜	8:30～17:00
◎ボランティア相談 (活動希望・援助依頼等)		
税金相談	毎月第1金曜	10:00～15:00
◇不動産相談	毎月第3水曜	
◎障害児者相談	毎月第3木曜	
保険・年金相談	毎月第4水曜	
◎女性相談	毎月第4金曜	10:00～16:00
*法律相談	毎月第2金曜	

◇1・3・5・7・9・11月は司法書士が応相談。

◎電話による相談も可。

*法律相談は予約制。月初めから受付。

無料での相談は一人1回です。

行政相談

国の行政への苦情や相談を受け付けます。

問い合わせ 行政相談委員 黒崎 耕二
(忠海中町) ☎ 26-0607

県民相談

日時 毎週水曜日 9時15分～12時、13時～16時

場所 広島県東広島庁舎1階 (東広島市西条昭和町13-10)

問い合わせ 西部地域県民相談室東広島支所 ☎ 082-422-6911

地域包括支援センター

相談内容	曜日	時間
高齢者 総合相談	月～金	8:30～17:00 (土・日曜日は、要望により対応)
介護家族 相談会	偶数月の 第3火曜日	13:30～15:00

場所 ふくしの駅 (中央3-13-5)

問い合わせ 地域包括支援センター ☎ 22-5494

いのちのホットライン竹原

場所 たけはらふれあい館

(中央二丁目4-3) 9時～18時

問い合わせ いのちのホットライン竹原

☎ 22-9102

出張年金相談日

日時 1月8日(水) 10時～15時30分

場所 福祉会館2階会議室

問い合わせ 呉年金事務所 ☎ 0823-22-1691

特設登記・人権相談所

日時 1月16日(木) 10時～12時、13時～15時

場所 人権センター

問い合わせ 広島法務局東広島支局 ☎ 082-423-7707

消費生活講演会

健康食品と上手につきあうための基礎知識や健康食品をめぐる契約トラブルについての講演会を行います。

日時 1月22日(水) 13時30分～

場所 勤労青少年ホーム3階 ※入場無料

テーマ 「上手につきあう健康食品のはなし」

問い合わせ

商工観光室 ☎ 22-7745

休日納税相談窓口を開設します

何らかの事情で納税が難しい場合は相談を受け付けますので、ご利用ください。

日時 1月19日(日) 9時～17時

夜間窓口も利用できます

事前に連絡をいただければ、税金に関する相談を平日の20時まで(要相談)受け付けますので、ご利用ください。

場所 税務課(本庁1階)

問い合わせ 税務課 ☎ 22-7732

消費生活相談室便り

「ロト6の当選番号を事前に教えます」という勧誘にご用心!

相談内容

突然自宅に「ロト6の当選番号を教える」という電話がかかってきた。言われた番号を翌日の新聞で確認したところ、当たっていたのですっかり信用し、審査費用1万円を振り込み、会員の申込み用に保険証のコピーをFAXで送った。その後会員登録されたが、情報料として350万円が必要と言われ不安に思う。振り込んでも大丈夫だろうか。

アドバイス

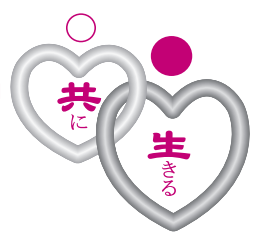
「数字選択式宝くじ(ロト6など)の当選番号を事前に教える」と言われ、情報料として高額な料金を支払った後、連絡が取れなくなった、という話が聞かれます。

宝くじの抽選は、毎週月～金曜日の18時45分から行われ、その様子はインターネットで生中継されます。

抽選結果が翌朝の新聞に掲載されるまでの時間差を利用し、まだ発表されていない当選番号が事前入手できるかのように装い信用させるのがこの詐欺の手口です。

インターネットを利用しない高齢者を中心に相談が増えていますので、十分ご注意ください。

相談窓口 消費生活相談室 ☎ 22-6965



「デートDV」を知っていますか

分の意志や言動を見失ってしまいう状態を「デートDV」といい、近年、若者に多発するストーカー事件の背景には「デートDV」があるとされています。左のチェックリストに当てはまる項目があれば「デートDV」の被害者になっている可能性があります。

一人で悩まないで！

近年、「DV」(ドメスティック・バイオレンス)が社会問題になっていきます。「DV」とは、親密な関係にあるパートナーから受ける暴力や高圧的な態度のことをいい、決して大人だけに起こる問題ではありません。

内閣府が平成23年に実施した「男女間における暴力に関する調査」によると、10代・20代の時に女性で13・7%(20代に限れば23・4%)、男性で5・8%が「身体的暴行」「性行為の強要」「精神的攻撃」のいずれかを経験したという結果が出ています。

「デートDV」とは

交際をしている間柄でパートナーからの束縛・支配により自

DVをしたくする人はいませんが、加害者は無意識のうちに相手を自分の思いどおりにコントロールするために束縛したり暴力をふるいます。もしも、今交際している相手からデートDVを受けていると感じたら、早急に信頼できる大人に相談し

デートDVチェックリスト	
交際相手は…	
<input type="checkbox"/>	蹴ったり、髪を引っ張ったり、壁に押し付けたりする
<input type="checkbox"/>	あなたを「バカ」「アホ」など、人を見くくす言い方で呼ぶ
<input type="checkbox"/>	あなたが他の用事で会えないと言うと、ふてくされたり、怒ったりする
<input type="checkbox"/>	あなたが誰と話すか、誰と一緒にいるか何でも知りたがる
<input type="checkbox"/>	いつも携帯に電話をかけてきて、どこで誰と会ったかチェックする
<input type="checkbox"/>	怒ったとき物にあたるなど、怖いと感じる態度や行動をする
<input type="checkbox"/>	すごく優しい時とすごく意地悪な時が極端である
<input type="checkbox"/>	あなたの携帯電話を勝手にチェックする
<input type="checkbox"/>	あなたの希望や考えを尊重しないで勝手に決めることが多い

ましよう。我慢していてもDVはなくなりません。
相談を受けたいら…

どのようなことがあったとしても、暴力を受ける理由にはなりません。「あなたは悪くない、DVをする方が悪い」とはつきり伝えることが大切です。そして、身近な相談機関につなげることがとても重要です。

ご相談ください

平成25年6月にDV防止法、ストーカー規正法が改正され、被害者の保護及び支援が強化されています。匿名でも相談できます。事態が深刻になる前にご相談ください。

相談窓口 (DV専門の相談員がいます)

人権センター ☎ 22-7736
(月～金曜日の8時30分～17時15分)

人権啓発研修会

※入場無料

問い合わせ

人権推進室 ☎ 22-7736

日時	場所	テーマ	講師
1/21(火) 10:00～	荘野 公民館	北部ブロック研修会 演劇「風の一座」	劇団「風の子」
1/26(日) 13:30～ 15:30	勤労 青少年 ホーム	竹原ブロック研修会 女性と子どもに対するあらゆる暴力～「命」と「こころ」を大切に活動から見える実態とは～	NPO法人さんかくナビ 代表 貝原己代子さん
2/10(月) 19:00～	忠海 公民館	忠海ブロック研修会 トーク&ピアノコンサート	掛屋剛志さん (歌・ピアノ演奏)
2/18(火) 10:00～	荘野 公民館	北部ブロック研修会 トーク&コンサート	トリオハーモ (歌・ピアノ・サックス演奏)



人がいて
ぬくもりが
あつて…

12月7～8日、人権センターを中心に、人権フェスティバルが開催されました。人権に関する展示のほか、千葉紘子さん(歌手、篤志面接委員)の講演会が行われ、大人の寄り添いや見守りの中で子ども達は心豊かに育つことを改めて学ぶ機会となりました。